

納入仕様書

製品名称：USB/RS-422/485変換アダプタ

製品型式：PFXZCBCBCVUSR41

受領印欄

改訂履歴

[illegible]

USB/RS-422/485 変換アダプタ

本製品（以降、変換アダプタと称します。）は、表示器本体（「対応機種」に記載の機種）の USB I/F に接続し、シリアル I/F (RS-422/485) として使用するための変換アダプタです。

重要

- 表示器に接続してご使用の場合、本製品のシリアル I/F (RS-422/485) 側に接続できる接続機器には制限があります。詳しくは次をご参照ください。
 - リファレンスマニュアル
 - 機器接続マニュアル
 - 弊社ホームページサポート専用サイト「おたすけ Pro!」
<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1001.html>

安全に関する使用上の注意



警告

感電および爆発の危険性

- USB/RS-422/485 変換アダプタは改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 可燃性ガスのあるところでは、使用しないでください。爆発の可能性があります。
- 水をかけたり、濡れた手でコネクタ部に触れないでください。感電のおそれがあります。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または物的損害を負う可能性があります。



警告

装置の意図しない動作または制御不能

- USB/RS-422/485 変換アダプタを使用する周囲温度は、使用周囲温度範囲内で使用してください。
- USB/RS-422/485 変換アダプタの高温下での保管や使用は避けてください。
- USB/RS-422/485 変換アダプタを直射日光に当たる場所やほこりの多い場所での保管、および使用は避けてください。
- 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管、および使用は避けてください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または物的損害を負う可能性があります。

注記

通信の途切れ

- 通信中に USB/RS-422/485 変換アダプタの抜き差しを行わないでください。エラーなどの原因となります。

上記の指示に従わないと、物的損害を負う可能性があります。

重要

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

梱包内容

- USB/RS-422/485 変換アダプタ 1 個 (PFXZCBCBCVUSR41)
- 設置ネジ 2 本
- 取扱説明書 (本書)

品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

対応機種

機種	対応条件	備考
GP4000 シリーズ（GP-4100 シリーズおよび LT4000M シリーズを除く）	GP-Pro EX Ver.3.00 以上（転送ツールのバージョンも同様）のプロジェクトファイルが転送されていること。	対応機種の型式や仕様などの詳細については各種本体のハードウェアマニュアル、または弊社ホームページでご確認ください。 ホームページアドレス https://www.proface.co.jp/

一般仕様

■ 一般仕様

コネクタ仕様	シリアル I/F	D-Sub 9 ピン（プラグ）
	USB I/F	タイプ A（プラグ）, USB 2.0 Full Speed 規格

■ 電氣的仕様

電源	定格電圧	5 Vdc（USB 側バスパワーから供給）
	電圧許容範囲	4.75 ～ 5.25 Vdc
	消費電力	0.75W 以下

■ 環境仕様

物理的環境	使用周囲温度	0 ～ +55℃
	保存周囲温度	-20 ～ +60℃
	使用 / 保存周囲湿度	10 ～ 90%RH（結露のないこと、湿球温度 39℃ 以下）
	じんあい	0.1mg/m ³ 以下（導電性塵埃のないこと）
	汚染度	汚染度 2
	耐気圧 （使用高度）	800 ～ 1,114hPa（海拔 2,000m 以下）
機械的稼働条件	耐振動	JIS B 3502、IEC/EN 61131-2 準拠 5 ～ 9Hz、片振幅 3.5mm 9 ～ 150Hz、定加速度 9.8m/s ² XYZ 各方向 10 サイクル（100 分間）
	耐衝撃	JIS B 3502、IEC/EN 61131-2 準拠 （147m/s ² 、XYZ 各方向各 3 回）
電氣的稼働条件	耐ノイズ	ノイズ電圧：1,000Vp-p パルス幅：1μs 立ち上り時間：1ns
	耐静電気放電	接触放電法：6 kV（IEC/EN 61000-4-2 レベル 3）

■ 外観仕様

外形寸法	W110×H40×D27mm
ケーブル長	0.5m（コネクタ部分含む）
質量	150g 以下

重要

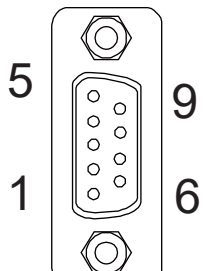
- ・ USB/RS-422/485 変換アダプタを延長すると、信号の劣化により不具合を生じる場合があります。ケーブル延長はしないようにしてください。

インターフェイス仕様

■ RS-422/RS-485

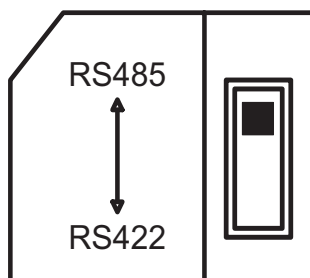
< 接続機器側（シリアル I/F (RS-422/485) 側） >

嵌合固定金具	#4-40（インチネジ）
--------	--------------

ピンコネクション	ピン番号	RS-422/RS-485	
		信号名	内容
	1	RDA	受信データ A(+)
	2	RDB	受信データ B(-)
	3	SDA	送信データ A(+)
	4	ERA	データ端末レディ A(+)
	5	SG	信号グラウンド
	6	CSB	送信可 B(-)
	7	SDB	送信データ B(-)
	8	CSA	送信可 A(+)
	9	ERB	データ端末レディ B(-)
	Shell	FG	フレームグラウンド

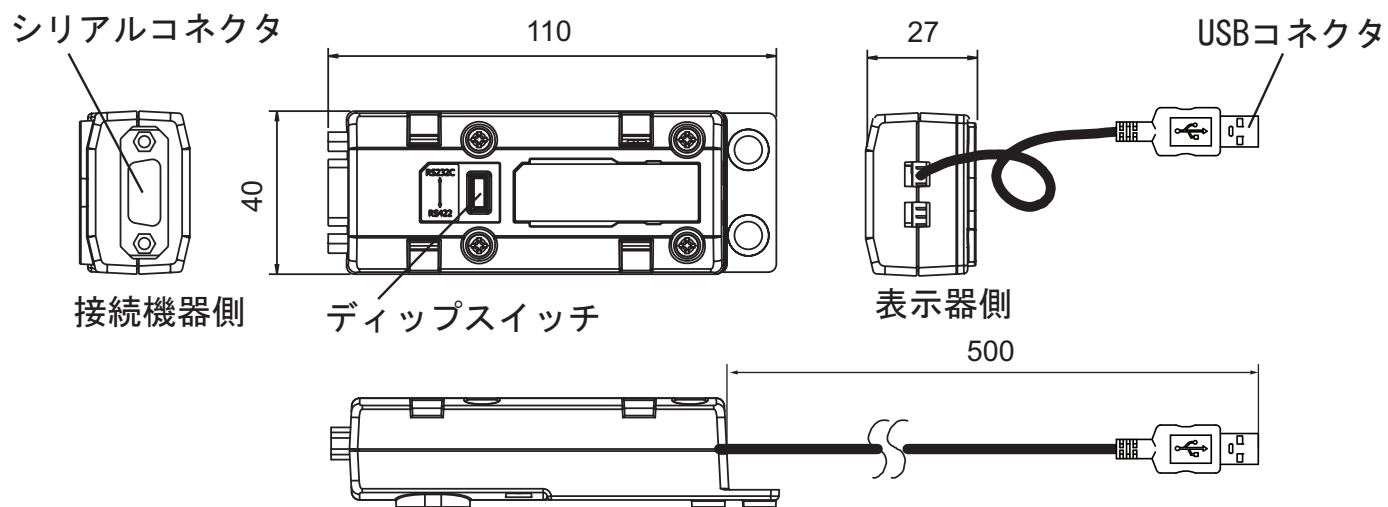
MEMO

- ・ 通信方式は、変換アダプタのディップスイッチで切り替えます。



外観寸法図

(単位 :mm)



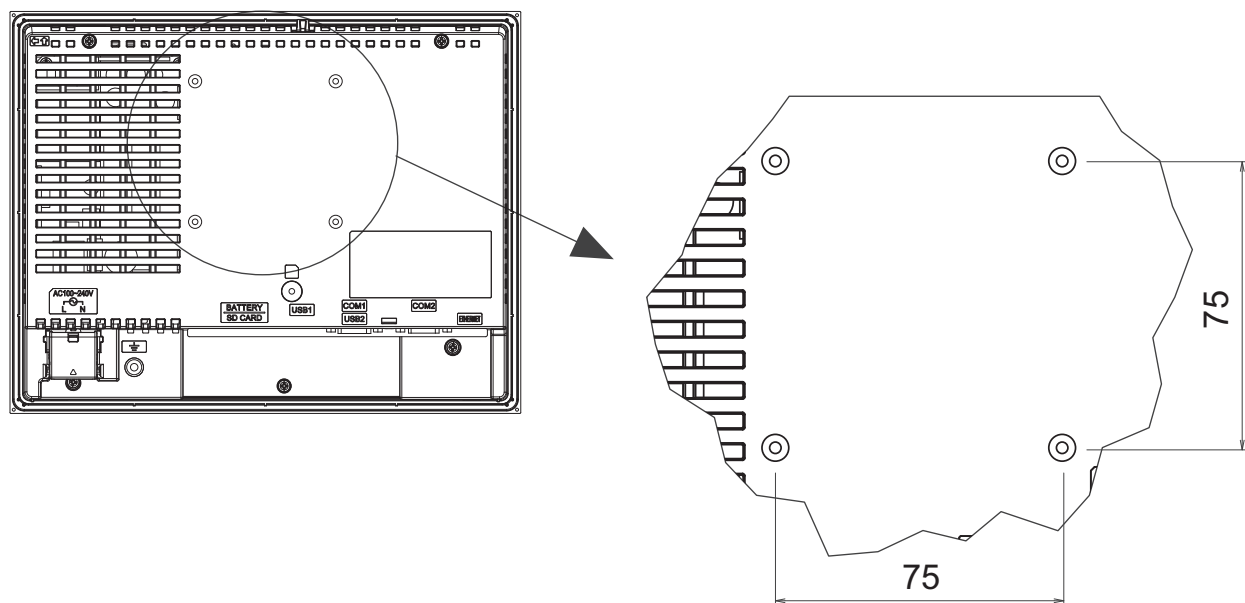
設置方法

MEMO

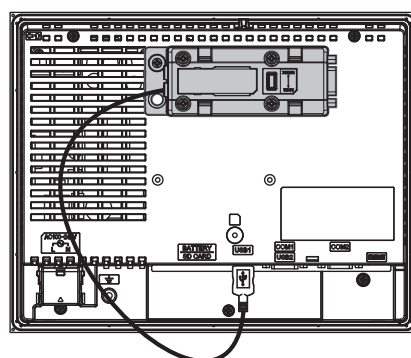
- ・ GP-4200 シリーズの場合はパネルに取り付けてご使用ください。

■ 表示器に直接取り付ける

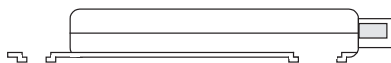
表示器の背面に変換アダプタを取り付ける場合は、下記の図、4つのネジの位置のうち、2つを使用して表示器の背面に垂直または水平方向に配置し、設置ネジで取り付けます。表示器に別のユニットを取り付ける場合は変換アダプタの取り付け方向が限定される場合があります。



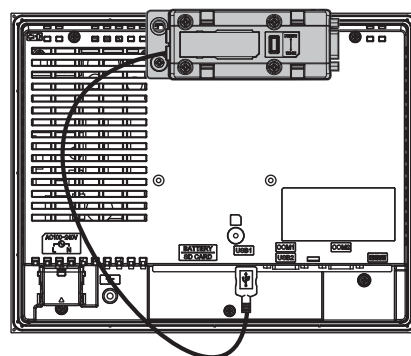
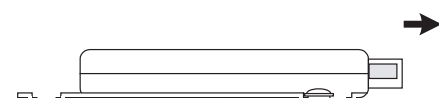
- 1) 設置ネジ 1 つを表示器背面に取り付けます。適正しめつけトルクは $0.5 \sim 0.6 \text{ N} \cdot \text{m}$ です。
- ・ 変換アダプタが表示器からはみ出さないように設置してください。



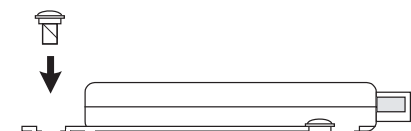
- 2) 変換アダプタを設置します。



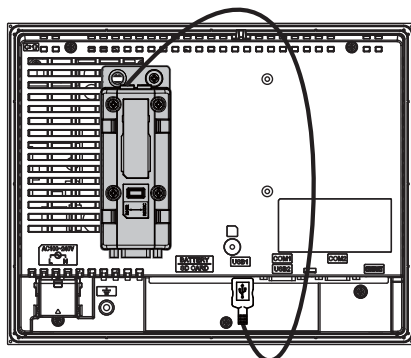
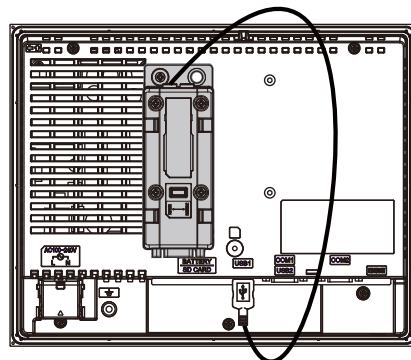
- 3) 手順 1 で取り付けた設置ネジに変換アダプタがかかるように、矢印の方向へスライドさせます。



- 4) もう 1 つの設置ネジで変換アダプタを固定します。適正しめつけトルクは $0.5 \sim 0.6 \text{ N} \cdot \text{m}$ です。



- ・ 変換アダプタがスリットをふさがないように設置してください。



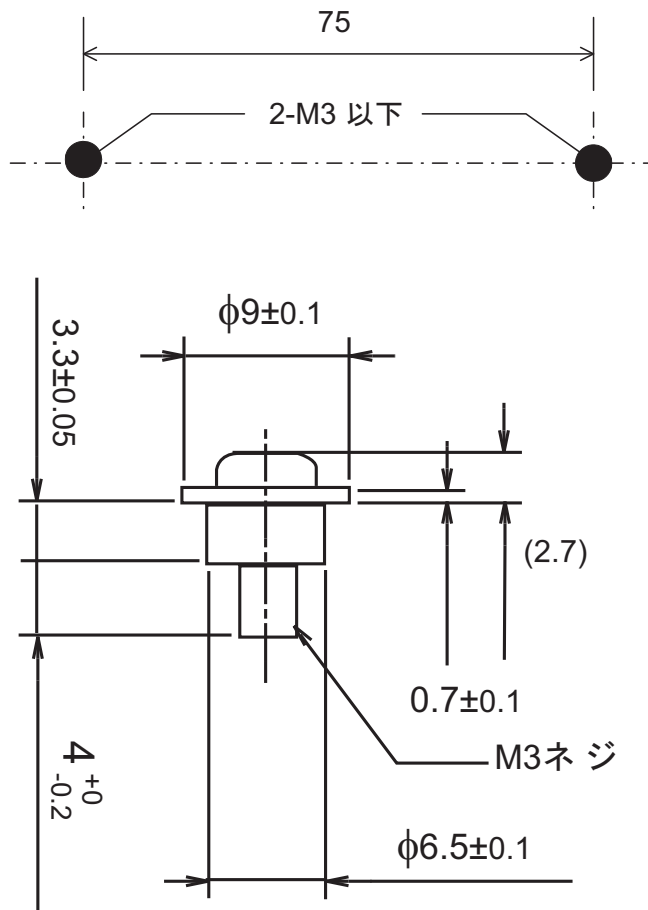
重要

- ・ 表示器に変換アダプタを取り付ける場合は、設置場所に気をつけてください。
- ・ 必ず変換アダプタを固定して設置してください。宙に浮いた状態で取り付けないでください。
- ・ 配線には十分にご注意ください。コードが重複する場合ノイズを受ける可能性があります。

■ パネルに取り付ける

表示器本体以外のパネルに取り付ける場合は下記の寸法を参照して2点で取り付けてください。また設置ネジに合うように以下のサイズを参照して穴をあけてください。取り付け方は「■ 表示器に直接取り付け」を参照してください。

(単位 :mm)



CE マーキングについて

- ・ 本製品は、EMC 指令に適合した CE マーク製品です。EN61000-6-4、EN61000-6-2 に適合しています。

お問い合わせ

本製品でお困りのこと、ご質問など、いつでも解決のお手伝いをさせていただきます。
弊社サポート専用サイト「おたすけ Pro!」へアクセスしてください。
<https://www.pro-face.com/trans/ja/manual/1001.html>

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害その他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社
〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜 4-4-9
シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング
URL : <https://www.proface.co.jp/>

@Copyright 2022.07 Schneider Electric Japan Holdings Ltd. All Rights Reserved.